

120823 ベッコウハゴロモ...

「ベッコウハゴロモ」という虫を見つけました！

カメムシの仲間（ちなみに「セミ」もカメムシの仲間です）ですが、あまり見た方はいないかもしれません。

成虫を見れば、「ああ、こんな虫もいるんだなあ～」 くらいの印象でしょうが、もしも「幼虫」を見たならば...

あまりにもその奇妙な姿に、誰もが驚かれることでしょう！

写真 : これは何??

葉の上に白い綿毛のようなものが乗っているのですが、一体これは生きものなのかどうかわかりません...

でも、この物体、明らかに自力で動いているのです。

写真 : 変な虫...

綿毛のような傘の下を覗いてみると...、 虫でした。目が合いました...

よく見ると、綿毛のようなものは、尾端から生えている口吻物質でできた毛束で、あまりにも奇妙な姿に唖然としてしまいますね...

こちらの気配を察すると、バネが弾むように“ピンッ”と跳ねてどこかへ飛んでいってしまうのです。

この虫こそ、ベッコウハゴロモの「幼虫」なのです。

(近縁種の「アミガサハゴロモ」の幼虫かも知れません。ほとんど外見は変わらないようです)

写真 : ベッコウハゴロモの羽化

あの奇妙な幼虫から、こんなにっばな成虫が羽化しました。

大きさは1 cm程度です。下に抜け殻が見えますね。

写真 : ベッコウハゴロモの成虫

遠目に見ると「ガ」のように見えるのですが、じっくり見ると何となく「セミ」に似ているような気がします...

成虫も、驚いた際には羽を使って逃げるのではなく、幼虫時代と同様に、バネが弾むように“ピンッ”と跳ねてどこかへ飛んで行ってしまいます。

写真 : 前記 の写真の拡大版

抹茶の粉のような色の鱗粉が付いているのでしょうか？

写真 : 油断していると...

どうやらクモに狩られてしまったようです...(T_T)











